

港区を良くする20の新アイデア

第2期・第4回 みなとーく ～みんなのアイデアをカタチに変える～



意見やアイデアをください。
そして、共に実現する仲間になっていただけると嬉しいです。
応援コメントも、お待ちしております！

<http://www.ecotoshi.jp>

報告書

1人の専門家より、1万人の“素人の知恵”で行うまちづくり

「みなと一く」は港区をよりよくするために皆様とカジュアルに話し合う場です。

毎月1回街の問題を解消するワークショップを行っています。僕たちが住む港区には課題がたくさんあります。でもその一方で、いいところだってたくさんあります。

「みなと一く」では、街の課題と良いところの両面から、街をもっとよくするアイデアをたくさん出していただきます。そして、そのアイデアを実際に政策やプロジェクトとして実行するところまで

行っています。第1期目の「みなと一く」では、子育て中のお母さんのためのイベント、

「Happy Nappy Day」、若者を防災訓練施設に巻き込むためのイベント「防災訓練」、災害時のペットを助ける組合の設立など様々なプロジェクトが生まれています。

“批判や批評ではなく、アイデアで街をもっと盛り上げる”

そのために、誰でも参加しやすいリアルコミュニケーションを大切にしたい機会を作っています。

概要

●名称

第2期・第4回みなと一く

●開催日時

2015年10月10日(日)19時～21時

●参加者

14名

●主な内容

・9月決算特別委員会で提案した政策の共有、現状説明。

・港区をよりよくするアイデア出し。

●タイムライン

1. みなと一く説明
2. 自己紹介
3. 9月決算特別委員会で提案した政策の共有、現状説明
4. アイディアブレスト
「日頃自分が街に対して思っている“あったらいいな”」
5. ディスカッション

日頃自分が街に対して思っている“あったらいいな”その1

●グローバルなまちづくり

「英会話カフェ」

今後グローバル化が進み、英語を使う機会がより増えていく。“教えたい人”と“教わりたい人”を繋ぐ、子供から大人まで気軽に利用できるカフェ(施設)がほしい。Cf. 下北沢の英会話カフェ

「外国人が案内を受けやすい仕組み」

オリンピックに向けて外国人観光客が増加していくことが予想される。分からないことがあればすぐに調べられる、聞ける仕組み、また区民の受入れ体制が必要。

Ex. Bluetoothを利用したまち案内、「案内します」の意味をもつ缶バッジをつけて歩く。Cf. 金沢のまいこさん

●話し合いの場づくり

「港区の“あらゆる人”が集まる会」

世界や日本における港区の役割、50年後、100年後のまちの構想(まちづくりの基本の骨子)を明確化する必要がある。それがあって、様々な政策がぶれなくなる。自治体や企業の人々また学生など、環境が違う様々な人同士で話し合っ、そこから骨子をつくるべき。各組織のリーダーが主体となって、様々な区民が集まり、話し合う機会を作っていく必要がある。そこで生まれたアイデアをボトムアップで議会に反映。



日頃自分が街に対して思っている“あったらいいな”その2

●港区の魅力発信

「港区の魅力満載！Webサイト」

港区の文化や、イベント情報、魅力ポイントを一括して見れるWebサイト。気軽に見てもらえるような工夫が必要。

Ex.外国人観光客が楽しめるツアーコース一覧、地元民が教える観光名所

「老舗飲食店ログ」

港区には、あまり知られていない名店が多く存在する。それらの店舗に特化したWebサイトを作って、お店独自の有益情報を発信。区民を始めとするあらゆる人に港区の新たな魅力に触れてもらう。

●繋がりを強化

「NPOの連携」

現在港区には、800近くものNPO法人が存在する。それぞれが社会(港区)の課題解決、発展を目指して積極的に活動をしている一方、連携が少ない。それらのNPOが力を合わせ、互いのノウハウを共有すれば、少ない資金でよりよいまちづくりができるのではないかな。



日頃自分が街に対して思っている“あったらいいな”その3

●その他

「分煙」

「バスケットコート」

「見ていて面白い景観づくり」

「自然と触れ合う機会」

「婚活支援」

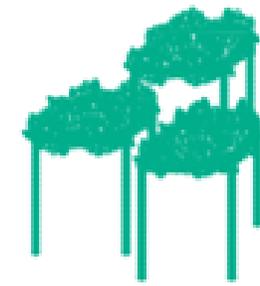
「地下鉄のエレベーター、エスカレーター設置」

「ウォーターサーバー設置」

「港区にプロスポーツチームを」

「インクルーシヴ教育の充実」

「Airbnbを活用した空き家問題対策」



総括

今回改めて「みなと一く」の可能性を感じました。

「みなと一く」で生まれたアイデアが少しずつではありますが、行政に変化をもたらせてきています。区民の声が着実に反映されてきている今、このような機会がもっと増えていけば、必然的に“自分のアイデアでまちをよりよくしたい”という意思を持った人が増えていくと考えています。

「アイデアだけでは終わらせない。カタチに変える。」

「みなと一く」を起点に今後も“よりよいまちづくり”に励んでいきたいと思えます。

次回、「第5回みなと一く」は12月5日(土)に開催予定です。

当日詳細につきましては、後日Facebookページ「横尾としなりの会」にて公開します。

皆様のご参加お待ちしております。



横尾俊成事務所スタッフ 桐本瑛生
